

令和3年度 事業報告書

社会福祉法人 徳島県共同募金会

目 次

第1	共同募金運動の展開	-----	1
第2	広報活動の推進	-----	5
第3	顕彰	-----	6
第4	配分の状況	-----	7
第5	歳末たすけあい運動の展開	-----	8
第6	共同募金以外の寄付金	-----	9
第7	公益補助等	-----	9
第8	災害義援金	-----	9

令和3年度事業報告

第1 共同募金運動の展開

1 目標と実績額

赤い羽根共同募金は、戦後間もない昭和22年に「国民助け合い運動」として始めて以来75年目の年を迎え、この間、日本社会が少子高齢化の急速な進展や人々の生活様式・意識の変化などにより地域福祉や民間社会福祉を取り巻く環境はより厳しくなっている。

近年、感染症や災害の頻発もあり、人々の孤立や孤独が切実になってきている中、共同募金は、地域活動や民間社会福祉事業、災害発生時の被災者支援等を「人のつながり」と「資金」の両面から支える大きな役割を果たしているものの、募金額は全国的に平成7年度をピークに減少を続けており、本県においても全国と同様の状況にある。

こうした中、共同募金が社会の期待に応え将来においても使命を果たしていくため、平成30年6月に「赤い羽根とくしま活性化プラン」を策定し、共同募金運動の活性化に取り組んでいる。また、1月から3月までの募金拡大期間におけるテーマ募金や、募金手法の多様化等による募金開拓に取り組んでいる。

令和3年度においては、令和2年度に引き続き、新型コロナウイルス感染の影響で募金活動が制約を受けた一方、全国の共同募金会と中央共同募金会とともに「赤い羽根新型コロナ感染下の福祉活動応援キャンペーン」を展開して寄付を募り、生活支援事業に助成を行った。

令和3年度の目標額は、一般募金は前年度と同額の1億700万円、歳末たすけあい募金は2,163万円、合計で1億2,863万円とした。新型コロナウイルス感染症の影響により、厳しい状況下であったが、県民各位の温かいご協力と、共同募金関係者のご尽力により、次のとおり募金額を確保することができた。

その善意とご協力に対して、心から感謝と敬意を表します。

区 分	目標額(円)	実績額(円)	達成率(%)	前年度比(%)
一 般 募 金	107,000,000	104,278,269	97.5	98.9
通常募金	106,600,000	103,704,369	97.3	99.1
テーマ募金(期間拡大)	400,000	573,900	143.5	90.4
歳末たすけあい募金	21,630,000	18,443,466	85.3	95.2
一般歳末	7,000,000	4,820,655	68.9	91.9
市町村歳末	14,630,000	13,622,811	93.1	96.4
計	128,630,000	122,271,735	95.4	98.4

2 役員会等の開催

(1) 理事会・評議員会

新型コロナウイルス感染拡大防止のため、すべて書面決議とした。

①定例理事会・評議員会

(ア) 第155回理事会 令和3年6月14日(月)

- 議案第1号 令和2年度事業報告について
- 議案第2号 令和2年度決算について
- 議案第3号 次期理事及び監事候補者について
- 議案第4号 定時評議員会について
- 議案第5号 次期評議員候補者について
- 議案第6号 評議員選任・解任委員会の開催について
- 議案第7号 配分委員会委員(補欠)の選任について
- 議案第8号 次期評議員選任・解任委員会委員の選任について

(イ) 第135回評議員会 令和3年6月24日(木)

- 議案第1号 令和2年度事業報告について
- 議案第2号 令和2年度決算について
- 議案第3号 理事及び監事の選任について
- 議案第4号 配分委員会委員(補欠)の選任について

(ウ) 第156回理事会 令和4年3月18日(金)

- 議案第1号 令和3年度補正予算について
- 議案第2号 令和4年度事業計画について
- 議案第3号 令和4年度予算について
- 議案第4号 令和3年度共同募金の配分について
- 議案第5号 令和4年度共同募金の目標額と配分計画について
- 議案第6号 令和4年度テーマ募金参加団体募集要項について
- 議案第7号 評議員会について

(エ) 第136回評議員会 令和4年3月29日(火)

- 議案第1号 令和3年度補正予算について
- 議案第2号 令和4年度事業計画について
- 議案第3号 令和4年度予算について
- 議案第4号 令和3年度共同募金の配分について
- 議案第5号 令和4年度共同募金の目標額と配分計画について
- 議案第6号 令和4年度テーマ募金参加団体募集要項について

②臨時理事会

令和3年6月24日(木)

- 議案第1号 会長、副会長及び常務理事の選定について

令和3年10月18日(月)

- 議案第1号 理事(補欠)候補者の選定について
- 議案第2号 評議員(補欠)候補者の選定について

③臨時評議員会

令和3年11月1日(木)

- 議案第1号 理事(補欠)の選任について

- (2) 評議員選任・解任委員会
理事会・評議員会同様に、書面決議とした。
令和3年6月22日(火)
議案第1号 評議員の選任について
令和3年11月1日
議案第1号 評議員(補欠)の選任について
- (3) 監査
令和3年6月4日(金)
 - ・令和2年度事業実施状況について
 - ・令和2年度決算について
- (4) 配分委員会
理事会・評議員会同様に、書面決議とした。
 - ① 令和3年9月15日(水)
議題 令和3年度テーマ募金参加団体の審査について
 - ② 令和3年12月6日(月)
議題 令和3年度一般(NHK)歳末たすけあい寄付金の配分について
 - ③ 令和4年2月24日(木)
議題(1) 令和3年度共同募金の配分について
議題(2) 令和4年度共同募金目標・配分計画について
議題(3) 令和4年度テーマ募金参加団体募集要項について
報告事項 令和3年度一般歳末たすけあい募金結果について
- (5) 支部・支会、共同募金委員会 事務局長会議・研修会
 - ① 令和3年7月1日(木) (オンライン会議)
議題(1) 令和3年度事業計画について
議題(2) 令和3年度共同募金の目標額と配分計画について
議題(3) 共同募金関係事務スケジュールについて

3 各種会議の開催と参加

中央共同募金会開催の各種会議や、助成金・補助金の提供団体である(公財)中央競馬馬主福祉財団等の情報収集に努め、中央情勢の把握と募金広報等事業運営の研鑽や意見交換を図った。なお、中央共同募金会関係の会議は、新型コロナウイルス感染拡大防止のため、ほとんどがインターネットを通じたオンライン会議となった。

4 社会福祉協議会との連携

県・市町村社会福祉協議会との連携を密にし、支部・支会組織の改編等共同募金組織の基盤整備を進めた。

また、地域福祉活動に資する事業に支援した。

5 法人募金・職域募金の促進

企業の理解と参加を促進し、社会貢献活動を推進するため、県下の主要企業

1, 174社に対して共同募金運動、税法上の優遇措置等のリーフレットを送付し、法人募金・職域募金の協力要請と共同募金のPRに努めた。

また、県庁各部局並びに県教育委員会・関係機関の各職場に職域募金の協力要請に努めた。

6 学校募金の促進

学校募金を通じて福祉教育と啓発活動の促進を図るため、小・中・高校及び特別支援学校に対して、共同募金リーフレット、学校募金ハンドブック等の資料を送付し、共同募金運動の周知と協力を要請した。

7 共同募金の寄付つき商品・企画の販売促進

企業等にとってメリットのある様々な「寄付つき商品・企画」を販売し、その売り上げの一部を赤い羽根共同募金に寄付することにより地域社会に貢献する企業・団体等の募集に努めた。

・寄付つき自動販売機14台(4市町)

・募金百貨店プロジェクト

(株)濱田印刷、(株)レデイ薬局 JRホテルクレメント徳島

8 テーマ型募金の実施

共同募金運動の拡大期間(1月1日から3月31日まで)において、新たな手法による募金活動として、参加団体が主体的に募金を呼びかける事業に、2団体が参加した。

9 就職・進学への支援

児童養護施設等から就職・進学する児童に対して、一般(NHK)歳末たすけあい募金から就職・進学支度金を支給し、社会への円滑な移行を支援した。

10 赤い羽根新型コロナ感染下の福祉活動応援キャンペーン

新型コロナウイルス感染症の影響により、日常生活に困難を抱える人たちを支援するため、全国の共同募金会及び中央共同募金会とともに、平成2年度から「赤い羽根新型コロナ感染下の福祉活動応援キャンペーン」を展開して、コロナ禍に対応した福祉活動支援のための募金を広く呼びかけるとともに、助成希望者を募集した。

平成3年度においては、「いのちをつなぐ支援活動を応援!～支える人を支えよう～助成事業」として、子ども食堂等での食事・食料提供や学習支援・相談活動を行なう県内の4団体に、助成を行った。

○平成3年度助成団体と助成額

阿波市母子寡婦福祉連合会(阿波市)	285,000円
小松島市母子寡婦福祉連合会(小松島市)	200,000円
NPO法人Creer(徳島市)	300,000円
三好市母子寡婦福祉連合会(三好市)	217,000円
合計4団体	1,002,000円

第2 広報活動の推進

1 広報行事の実施

(1) 共同募金開幕行事

新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止のため、祭りやイベントの中止が相次ぐ中、共同募金運動の開幕に際し、9月27日(月)に全国の共同募金会が参加して、運動推進に向けてエールを交換するオンライン集会を開催するとともに、厚生労働大臣や中央共同募金会会長、有名タレント、スポーツ選手、ANAの客室乗務員等が、協力と「心のつながり」を呼びかけたメッセージ動画を作成し、10月1日(金)の共同募金運動開始日にホームページで公開した。(令和4年3月末まで公開)。

また、10月1日(金)に、共同募金の開始をアピールするため徳島阿波おどり空港のロビーにおいて、開幕行事を実施し、東京からのANA便で運ばれた厚生労働大臣及び中央募金会長のメッセージの伝達式ののち、空港利用者に募金を呼びかけた。

(2) 第65回徳島県社会福祉大会

11月26日(金)徳島グランヴィリオホテルにおいて、徳島県、県社会福祉協議会、県福祉基金、県共同募金会の四者共催で実施した。

(3) 一般(NHK)歳末たすけあい寄付金の贈呈式

- ① 12月20日(月)「眉山園・社会就労センターかもな」において、NHK徳島放送局、県共同募金会から寄付金を贈呈した。
- ② 1月31日(月)県立総合福祉センターにおいて、児童養護施設等から就職進学する23名の児童に支度金を贈呈した。

2 広報・運動資材等の作成と配布

(1) リーフレット、ポスター、赤い羽根、壁新聞、バッチ等の広報・運動資材等を8月中に各支部・支会及び共同募金委員会へ配布した。

また、全国の共同募金会と連携し、人気アニメーション作品のキャラクターをデザインしたクリアファイル等を募金ノベルティグッズとして活用し、アニメーション映画が封切りとなる12月24日(金)には、映画館で募金を呼びかけた。

(2) 広報関係

- ① 徳島新聞の協力により、共同募金については、9月30日付け朝刊に全面広告を掲載した。
また、一般(NHK)歳末たすけあい募金については、12月1日付け朝刊に広告と、新聞掲載を希望する募金者の氏名等を毎日掲載した。
- ② JR主要駅(徳島駅ほか12駅)にポスターを掲示(9月～10月のうちの7日間)した。
- ③ NHK・四国放送・エフエム徳島の各放送局の協力により、テレビ(ラジオ)のスポット放送を実施した。
- ④ 県社協広報紙「リプル」で一般募金及びテーマ募金の広報をした。
- ⑤ 県共同募金会のホームページにより、各種情報の提供や広報を実施した。

3 公 表

社会福祉法に基づき「結果」、「目標・配分計画」の公告を行うとともに、計算書類（貸借対照表、収支計算書）、事業報告書についてもホームページにより、県民への周知を図った。

第3 顕 彰

1 徳島県共同募金会会長表彰

（第65回徳島県社会福祉大会（令和3年11月26日）において表彰）

(1) 個人（18名）

徳島市	阿 部 靖 司	小松島市	牛 田 健 一
徳島市	久 米 智 司	阿波市	平 田 典 子
徳島市	山 内 一 成	阿波市	森 本 芳 治
徳島市	若 槻 壽	阿波市	原 田 道 代
鳴門市	吉 田 節 雄	阿波市	荒 井 佐代子
小松島市	谷 本 千 子	阿波市	井 村 益 代
小松島市	古 川 フミ子	三好市	竹 重 良 子
小松島市	南 治	三好市	三 木 美枝子
小松島市	船 崎 久 子	牟岐町	流 田 郁 生

(2) 地区・団体（38団体）

徳島市	城南第二町内会	松茂町	北川向自治会
美馬市	中村（脇）自治会	板野町	川端若王子実行組
美馬市	三ツ木住宅自治会	東みよし町	山口自治会
美馬市	川井住宅自治会	東みよし町	西光自治会
美馬市	竹尾自治会	東みよし町	鍛冶屋敷自治会
美馬市	森藤2自治会	東みよし町	セリエタウン自治会
美馬市	伏飛自治会	東みよし町	山根タウン自治会
美馬市	暮畑自治会	東みよし町	金川東タウン自治会
美馬市	奈良坂上自治会	東みよし町	金川自治会
美馬市	湊名(1)自治会	東みよし町	新町東自治会
美馬市	突出自治会	東みよし町	西原自治会
美馬市	野田ノ井自治会	東みよし町	長手自治会
美馬市	中町自治会	東みよし町	行安自治会
美馬市	古作自治会	東みよし町	行常西自治会
美馬市	堂久保自治会	東みよし町	金江谷自治会
美馬市	川上2自治会	東みよし町	円福寺自治会
松茂町	陽光台自治会	東みよし町	山田自治会
松茂町	山ノ手自治会	東みよし町	光北自治会
松茂町	山ノ手地域福祉促進会	東みよし町	土取住宅自治会

2 厚生労働大臣表彰

(1) 共同募金運動奉仕者（2名）

令和3年11月表彰

徳島市	板東 恵子	三好市	三木 節子
-----	-------	-----	-------

3 中央共同募金会会長表彰

(1) 奉仕功労者（1名） 令和3年11月表彰

三好市	山田 京子
-----	-------

(2) 優良地区・団体（1団体） 令和3年11月表彰

東みよし町	東みよしTF
-------	--------

第4 配分の状況

1 配分手続及び配分状況（テーマ募金を除く）

5月に受配対象となる民間社会福祉施設、連絡調整団体等から配分要望を受け、要望の実情を知るとともに目標額設定に資した。

提出された要望額に基づき、実情調査のうえ配分案を作成し、令和4年2月24日の配分委員会の決議を経て、令和4年3月18日の理事会及び同年3月29日の評議員会で決定された。

(1) 施設・団体等配分

◇民間社会福祉施設	14施設	10,700千円
◇地域共同作業所	4か所	2,140千円
◇社会福祉団体	21団体	3,240千円

(2) 地域配分

普通配分として、市町共同募金委員会及び市町村社会福祉協議会へ地域福祉事業のために56,068,000円を配分することとした。

2 テーマ募金の配分

令和3年度テーマ募金参加団体募集要項に基づき、令和3年3月31日付けの寄付金の入金をもって2団体への助成額が確定した。

団体への助成金 631,000円

◇ 認定NPO法人 スペシャルオリンピックス日本・徳島	420,000円
◇ 社会福祉法人 徳島県社会福祉協議会	211,000円

3 地域福祉活動応援助成

令和3年度における「赤い羽根新型コロナ感染下の福祉活動応援全国キャンペーン」に係る共同募金への寄付金を財源とし、感染症の影響に伴う生活支援事業等の福祉活動を行う団体を公募し助成を行うこととした。

4 緊急災害配分金

火災や風水害等の小規模災害に対する見舞金として、24件550千円を配分した。

5 別途積立金取り崩し金特別配分

該当無し

第5 歳末たすけあい運動の展開

1 一般歳末たすけあいの実施

NHKと共催で「第71回NHK歳末たすけあい」を実施するとともに、徳島新聞社、四国放送、各金融機関のご協力を得て、一般歳末たすけあいを実施した。

(1) 取扱先別募金実績額

取扱機関(受付窓口)	件数	金額(円)
N H K 徳 島 放 送 局	55	536,617
新聞放送会館(徳島新聞社)	12	800,261
阿 波 銀 行	16	518,362
徳 島 大 正 銀 行	87	297,392
信用農業協同組合連合会	3	6,000
信用漁業協同組合連合会	3	8,500
徳島県共同募金会事務局	4	509,066
郵貯銀行・クレジット等 (中央共同募金会経由)	186	2,144,457
計	366	4,820,655

(2) 配分状況

障害及び児童福祉施設等利用者の年末・年始の行事経費等に充てるため寄付金、及び児童養護施設等退所者の就職・進学支度金を配分した。

①社会福祉施設	74施設	3,240,000円
②児童養護施設等退所者	23名(7万円)	1,610,000円
③経費		400,000円

2 市町村歳末たすけあいの実施

12月1日から1か月間、「つながりささえあうみんなの地域づくり」をスローガンに各支部・支会・共同募金委員会と市町村社会福祉協議会により、県下20市町村で実施した。

【目標額 14,630,000円、実績額 13,622,811円】

支部・支会・共同募金委員会で受け入れた募金を県共同募金会へ送金し、収納を確認した後、各支部・支会及び共同募金委員会に全額を配分した。

第6 共同募金以外の寄付金

「アサヒ飲料株式会社」から社会貢献活動の一環として、中央共同募金会を通じて10万円の寄付を受け、寄付者の意向を尊重した配分を行った。

第7 公益補助等

本会が窓口となつてゐる公益補助金が次のとおり交付され、県内の民間社会福祉事業の推進に大きく役立てられた。

- 1 公益財団法人中央競馬馬主社会福祉財団助成事業
(令和3年度に要望申請を行い、当該年度事業として助成を受けたもの)

法人名	施設名 (施設の種類)	補助金額(円)	事業内容
(福)美照福祉会	ゆめあい認定こども園 (認定こども園)	1,000,000	送迎用車両
(福)徳島愛光会	みよしの山荘 (救護施設)	1,270,000	移動用福祉車両
(福)仁栄会	障害者支援施設 春叢園 (障がい者入所支援)	980,000	移動用福祉車両
(福)白寿会	阿波老人ホームよしの園 (特別養護老人ホーム)	1,000,000	昇降テーブル ・椅子
(福)徳島県社会福祉事業団	児童デイ フラット未来 (障がい児通所支援)	1,000,000	送迎用車両
計		5,250,000	

- 2 公益財団法人車両競技公益資金記念財団助成事業
(令和3年度に要望申請を行い、当該年度事業として助成を受けたもの)

法人名	施設名 (施設の種類)	補助金額(円)	事業内容
(福)蒼生会	論田ひまわり保育園 (保育所)	3,090,000	空調設備更新 工事
計		3,090,000	

第8 災害義援金

大規模災害への支援金拠出は該当なし。